

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度（平成31年度）	科目名	パソコン実習	
科目基礎情報					
開設学科	電子・電気科	コース名	電子工学コース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	実習
教科書/教材	30時間でマスターWord & Excel 2016（実教出版）、スラスラわかるHTML&CSSのきほん（SBクリエイティブ）＊入学時に購入				
担当教員情報					
担当教員	三須 健吾		実務経験の有無・職種	有・電子通信機器エンジニア	
学習目的					
現代の情報化社会に生きる我々にとって、いまやコンピュータは必須の道具となっている。そのコンピュータを使いこなす能力は、我々現代人に求められる基本的なスキルである。また、この現代社会はネットワーク社会とも呼ばれ、コンピュータは単に個人が文書作成や数値計算をするための道具ではなく、ネットワークを介して人間同士がコミュニケーションをおこなうための重要な道具ともなっている。このような状況をふまえ、本演習ではWord、Excel、PowerPoint等について、その操作方法や基本的な機能を学ぶと同時に、学内LAN やインターネットを利用する過程で、Web知識を習得するためにHTML言語を理解することを目的とする。					
到達目標					
「使用教材」の「Word&Excel2016」の各章にある「実習」レベルの応用課題ができることによって、社会人としてのパソコンスキルを習得することを目標とする。また、タイピングや基本的なPCスキルを習得後、VSCを理解することによって、自在に操作でき、自分が考えたWebページを作成することが出来る。					
教育方法等					
授業概要	この実習では、各章にある実習課題を作成する前に、作成方法や解説を行い、各自課題の作製を行うことでWord・Excelの理解を深め活用技術を取得する。HTMLについては、VSC（マイクロソフト Visual Studio Code）を使用し、タグの使い方、HTMLの構成、CSSの構成を理解することを目的とする。これを習得することによって、2年次に実施するマイクロコンピュータ実習に活用することが出来る。				
注意点	この実習は、PCを利用するためキーボードの入力速度が重要になってくる。キーボードの入力が不得意の学生については、各個人においてタイピングの練習を行うことが好ましい。また、授業時間内に課題を終わらせられない学生は自宅で作成するなどの自主性を是非とも取り組んでほしい。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、授業内容を理解することに努めること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	70%	課題を総合的に評価する		
	成果発表 （口頭・実技）	20%	Webサイトの製作について、どのようなコンセプトで作成したかを発表する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス・PCの利用ガイドライン		学校内のPCを利用する際のガイドラインの説明、Windowsの基礎、タイピングの練習		
2回	Wordの入門		Wordでの文章入力ができる		
3回	Wordの文章作成		Wordでの書式設定や保存印刷・コピー、ペーストができる		
4回	Wordの活用		Wordの編集機能が円滑に使用できる		
5回	Excelの入門		Excelのデータ入力やワークシートの編集、グラフの作製ができる		
6回	Excelの応用		Excelの関数機能を円滑に使用できる		
7回	Word・Excel間の連携		Word・Excel間の連携及び機能活用		
8回	Webサイトの概要		Webサイトとその構成要素・ブラウザの機能、HTMLの基礎について理解する		
9回	見出し・段落・リスト等の基本		見出し・段落・リスト・リンクと画像の挿入について理解する		
10回	CSSの基礎		効率的に作成する技法・CSSの基礎について理解する		
11回	ページスタイル		CSSでページスタイルの調整法について理解する		
12回	フロート・テーブル等の基本		フロート、テーブル、フレックスボックスについて理解する		
13回	フォームの作製及びモバイル対応		フォームの作製、モバイル端末に対応するための技法について理解する		
14回	Webサイトの作製		成果発表用Web作製		
15回	成果発表		自分で作成したWebサイトを、どのようなコンセプトで作成したかを発表する		